

中小企業の再生と地域経済の活性化のための取組みの状況

◆ 地域密着型金融推進への取組み(平成29年4月～平成30年3月(平成29年度)の状況)

① 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業支援

◆ 創業支援塾の開催

北上市から事業受託し創業支援塾を開催、事業展開を予定している14名(男性11名・女性3名)の方に受講いただきました。創業計画書の作成方法等2期に分けて勉強会を行いました。



経営改善支援・事業承継等経営相談支援

◆ きたしん次世代経営塾の開催

平成29年7月から11月まで「第8期 きたしん次世代経営塾」を開催し、36名の方の参加をいただきました。異業種間や北上市・西和賀町などの関係機関との交流の場としても活用いただいております。



販路拡大支援

◆ 各種ビジネスマッチへの出展支援

「第13回ビジネスフェア・第8回さわやか信金物産展」に1先、「よい仕事おこしフェア」に1先、「ビジネスマッチ東北2017」に10先のお取引様に参加いただき、各お取引先にサポート職員を配置し、販路拡大支援を行いました。



人材育成への取組み

◆ 事業性評価研修の実施

取引先企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力を養うため、中小企業基盤整備機構より講師をお招きし、事業性評価研修を実施しました。今後も当金庫は様々な研修等を通じて、地域のお客様のニーズにお応えできる人材の育成に努めてまいります。





② 地域の面的再生への積極的な参画

持続可能なまちづくりの実現に向けた人材育成事業への参画、地域社会への金融知識の普及

◆将来の地域産業の担い手となる人材育成・キャリア教育、魅力あるまちづくりによる若者の移住・定住の促進や金融防犯活動の実施、地域社会への金融知識の普及など、自治体等と連携しながら、地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的な支援に取り組んでおります。



いきいきゲーム授業



しんきんマネースクール



鬼っジョブ～北上おしごとパーク

③ 地域やお客様に対する積極的な情報発信

○当金庫ホームページ・ディスクロージャー誌において様々な情報発信を行っております。

◆平成 29 年度経営改善支援への取り組み状況

当金庫は、中期3ヵ年経営計画において、金庫の一番の強みである地域とのつながりを活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進していくことにより、金庫の存在感・企業価値を高めて、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指すことを理念として掲げ、様々な取組みを行っております。

地域のお取引先様の経営改善支援につきましては、本部総合支援部と営業店の店長及び融資担当役席者で組織した中小企業相談支援チームが主体となり、支援先企業の経営改善の強化に取り組みました。平成29年度は、支援先企業25先、うち11先を強化支援先に指定し、営業店と連携を図り支援に取り組みました。また、外部機関も利用して経営改善に取り組んでおります。(岩手県中小企業再生支援協議会※12先、認定支援機関※21先、よろず支援拠点※3相談会12回開催(述べ52先))

■平成29年度地域密着型金融推進の取り組み実績

(単位：先)

期初 債務者数 A	うち経営改善 支援取組み先数 B	うちランクアップ 先数 C	うち再生計画 策定先数 D	経営改善支援 取組み率 B/A	ランクアップ率 C/B	再生計画策定率 D/B
1,107	25	6	25	2.2%	24.0%	100.0%

(単位：先)

創業・新事業支援融資先数	8	よろず支援拠点活用	52	事業承継支援先数	8
--------------	---	-----------	----	----------	---

※1 岩手県中小企業再生支援協議会～平成15年5月盛岡商工会議所が国の委託を受け、経営環境の悪化しつつある県内中小企業の再生を支援するために設立されました。県内の経済団体、金融機関等の中小企業支援機関と連携した支援体制を組んでいます。

※2 認定支援機関～中小企業・小規模事業者が安心して経営相談等が受けられるために、専門知識や、実務経験が一定レベル以上の者に対し、国が認定する公的な支援機関のことです。具体的には、商工会や商工会議所など中小企業支援者のほか、金融機関、税理士、公認会計士、弁護士等が主な認定支援機関として認定されています。

※3 よろず支援拠点～中小企業庁の「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に基づき整備するもので、「中小企業・小規模事業者のための経営相談所」として、売上拡大、経営改善など経営上のあらゆる悩みの相談に対応しております。